メールソフトの設定

Microsoft Outlook2016の設定

アカウントの新規設定

STEP1 Outlook2016を起動し、[Outlook へようこそ]の画面が表示される場合、設定するメールアドレスを入力し、 [詳細オプション]をクリックします。



[Outlook へようこそ]画面ではなく、すぐにOutlook2016が立ち上がる場合、左上の[ファイル]をクリックし、 [情報]の中から[アカウントの追加]をクリックすると、[Outlook へようこそ]の画面が表示されます。 設定するメールアドレスを入力し、[詳細オプション]をクリックします。



STEP2 自動アカウント セットアップ

[自分で自分のアカウントを手動で設定]にチェックを入れて[接続]をクリックします。



E	アカウン	トの種類を	を選択	
	Office 365	Outlook.com	Google	
	E S Exchange	POP	ІМАР	

STEP4 アカウントの設定 (POP接続またはIMAP接続のいずれかをご選択ください。) POP接続の場合

各項目を入力したあと、[次へ]をクリックします。

E	POP アカウントの設定 (別のユーザー)
	受信メール サーバー ポート 110 このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 ロ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要
	送信メール サーバー ポート 587 暗号化方法 なし マ □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要
	メッセージ配信 □ 既存のデータファイルを使用 参照
	次へ

受信メール		
++,¢	POPサーバーのIPアドレス、またはpop.ドメイン名	
9-74-	(サーバー移行中の方はIPアドレスを入力)	
ポート	110(POP over SSLの場合は995)	
このサーバーでは暗号化された接続	DOD war SSI の場合の チュチャックを J わます	
(SSL/TLS)が必要	POP over SSLの場合のみ、テエックを入れます。	
セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)での	チェックはみわたいでください	
ログオンが必要	ノエンクはノベルない。CNについ。	
送信メール		
++, x	SMTPサーバーのIPアドレス、またはsmtp.ドメイン名	
	(サーバー移行中の方はIPアドレスを入力)	
ポート	587(SMTP over SSLの場合は、465)	
	なし	
暗号化方法	SMTP over SSLの場合は、SSL/TLS	
	STARTTLSの場合は、STARTTLS	
セキュリティで保護された	チェックは入れないでください。	
ハムリート認証(SPA)でのロクオンか必要		

IMAP接続の場合

各項目を入力したあと、[次へ]をクリックします。

E	IMAP アカウントの設定 (別のユーザー)
	受信メール サーバー ポート 143 暗号化方法 なし マ □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要
	送信メール サーバー ポート 587 暗号化方法 なし ・ ロセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要
	次へ

受信メール	
ш х	IMAPサーバーのIPアドレス、またはimap.ドメイン名
	(サーバー移行中の方はIPアドレスを入力)
_ ポート	143(IMAP over SSLの場合は、993)
	なし
旧方化力法	IMAP over SSLの場合は、SSL/TLS
セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)での	チェックはよれないでください
ログオンが必要	ノエックは人口に、てくたとし、
送信メール	
+	SMTPサーバーのIPアドレス、またはsmtp.ドメイン名
	(サーバー移行中の方はIPアドレスを入力)
_ ポート	587(SMTP over SSLの場合は、465)
	なし
暗号化方法	SMTP over SSLの場合は、SSL/TLS
	STARTTLSの場合は、STARTTLS
セキュリティで保護された パスワード認証(SPA)でのログオンが必要	チェックは入れないでください。

STEP5パスワードの入力

メールアドレスのパスワードを入力して[接続]をクリックします。



STEP6 インターネット セキュリティ警告

SSL接続にした場合は、セキュリティ証明書に関する警告が表示されますので、[はい]をクリックします。 ※サーバーの証明書のドメイン名とご利用メールアドレスのドメイン名が異なるため、警告が表示されます。 ご利用サーバーは共用サーバーのため証明書のドメイン名は共用サーバー名でのご利用となり、問題はございません。

インターネット セキュリティ警告	3
接続しているサーバーは、確認できな 使用しています。	いセキュリティ証明書を
証明書チェーンは処理されましたが、	信頼プロバイダーが信頼していないルート証明書で強制終了しました
	証明書の表示(V)
このサーバーの使用を続けますか?	
	(\$LV(Y) LVL)Ž(N)
インターネット セ	キュリティ警告 🛛 🕅
接続している 使用している	5サーバーは、確認できないセキュリティ証明書を ます。
対象のプリン	シパル名が間違っています。
	証明書の表示(V)
このサーバー	の使用を続けますか?
	(\$U(Y) UUNZ(N)

STEP7 アカウントのセットアップ完了

[アカウントのセットアップが完了しました]と表示されたら設定完了です。 [Outlook Mobileをスマートフォンにも設定する]のチェックを外して[OK]をクリックして終了です。

VET BOU	を追加しています
アカウントの)セットアップが完了しました
	ОК
	utlook Mobileをスマートフォンにも設定する





STEP1 Outlookの起動

[ファイル]タブの[情報]に進み、[アカウント設定]の[アカウント設定(A)]をクリックします。



STEP2 アカウント設定

編集したいメールアカウントをクリックしてから[変更]をクリックします。

アカウンドを追加または	柳川はじさより。また、アガリノイで30年代してての3女庄できたり。
ル データファイル R	SS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
新規(N) 決修後	I(R) 🚰 変更(A) 🗇 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🔸
石前	
	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
	IMAP/SMTP
	IMAP/SMTP
Rしたアカウントでは、新げ	IMAP/SMTP ルソッセージを次の場所に配信します:
Rしたアカウントでは、新1 オルダーの変更(F)	IMAP/SMTP ルメッセージを次の場所に配信します: 洋受信1レイ
Rしたアカウントでは、新 オルダーの変更(F)	IMAP/SMTP ルVsッセージを次の場所に配信します: i 好受合トレイ データ ファイル: C:¥pst

STEP3 アカウントの変更

変更したい箇所を修正します。ポート番号の設定変更やSSL/TLSの設定を変更したい場合には[詳細設定]をクリック、 本画面で設定の変更が完了したら[次へ]をクリックすると、STEP5に進みます。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
電子メール アドレス(E):		リカリストロンストローに、ヘンパックカイエロレックとことであるののしします。
サーバー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(1): 送信メール サーバー (SMTP)(O) メール サーバー (SMTP)(O) メール サーバーへのログオン情報 アカウンド名(U):	POP3 Y	アカウント設定のテスト(T) ② [次へ] をクリックしたらアカウント設定を目動的にテストする (5)
バスワート(P): マルウ	********** 2ワードを保存する(R)	
ニッシー メール サーバーがセキュリティでも ている場合には、チェック ポックス	屎護されたパスワード認証 (SPA) に対応 をオンにしてください(Q)	びし 詳細設定(M)

STEP4 インターネット電子メール設定

[インターネット電子メール設定]画面が表示されます。

[全般] 名称の変更が行えます。

[送信サーバー]「送信サーバー(SMTP)は認証が必要(O)」はチェックを入れておいてください。

[詳細設定]ポート番号の修正や、SSL/TLSの設定変更、メッセージをサーバーに置く/置かない 等の設定が行えます。 変更が完了したら[OK]をクリックします。

インターネット電子メール設定	インターネット電子メール設定	インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定 メール アカウント このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" な こ)(N) イロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	全般	金盤 送信サーバ- 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(1): 995
ок ‡ржи	<u>ОК</u> ‡тули	

[アカウントの変更]画面に戻りますので、[次へ]をクリックします。

ユーザー情報 名前(ヤ): 電子メール アドレス(E): サーバー情報 アカウントの重類(A): 受信メール サーバー(1): 送信メール サーバー(SMTP)(O): メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワート(P):	POP3 v and an	 アカウント設定のテスト アカウンドをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。 アカウント設定のテスト(T)
✓ パス? メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェックボックスを	フードを保存する(R) 護されたノ【スワード認証 (SPA) に対応し オンにしてくださし(Q)	「 詳細設定(M) (同2(0) 「たの(M)」 たいより」 (All 7)

STEP5 アカウント設定

[テストアカウントの設定]で受信・送信の接続テストが行われます。[状況]が[完了]と表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

くてのテストか元了しました。 [閉じる] をクリックして続け	ナレてくたきい。	甲止(S)
		閉じる(C)
177 15-		
タスク	状況	
✔ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了	
✔ テスト電子メール メッセージの送信	完了	

STEP6 アカウント設定の完了

[すべて完了しました]と表示されますので、[完了]ボタンをクリックして、変更完了です。



アカウントの削除

STEP1 Outlookの起動

[ファイル]タブの[情報]に進み、[アカウント設定]の[アカウント設定(A)]をクリックします。



STEP2 アカウント設定

削除したいメールアカウントをクリックしてから[削除]をクリックします。

ール データファイ	RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
🚰 新規(N) 📡	多寝(R) 🚰 変更(A) 🔮 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔮 🖤	
名前	種類	
3	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	
	IMAP/SMTP	
	IMAP/SMTP	
択したアカウントでに	IMAP/SMTP 新しいvsセージを次の場所に配信します:	

STEP3 削除前の確認

確認画面(注意画面)が表示されますので、削除するメールアカウントをご確認の上、[はい]をクリックします。



STEP4 アカウント削除の完了

[アカウント設定]の画面に戻り、削除したメールアカウントが消えていることを確認して、[閉じる]をクリックして終了です。

1 1 - 9 15-17	155 /1- 5101 @ OILL 9 X1 1 /) - 1-91 7 足衣 五南 7 足衣 / 1 / X液
新規(N) 🔀	掺復(R) 😭 変更(A) 💿 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🗣
 名前	種類
Rしたアカウントでは マオルダーの変更(F)	新しい以ッセージを次の場所に配信します: Y受告トレイ

同一メールアカウントの追加登録

サーバーの移行時などで、同一のメールアカウントを新たに追加したい場合、Outlook 2016では同一のメールアカウントの登録は「アカウントの追加」から行えません。

プロファイルを追加してメールアカウントを設定することで、同一のメールアカウントの追加が行えます。 なお、プロファイルを追加すると、Outlook起動時にプロファイルの選択画面が表示されるようになります。※参照手順:STEP10

STEP1 コントロールパネルからメール設定 ※Outlook 2016を立ち上げている場合は、終了させてください。 ご利用のPCの[スタート]ボタンから[コントロールパネル]にアクセスします。

Е	コンピューター コントロール パネル デバイスとプリンター 既定のプログラム ヘルプとサポート
 1 前に戻る プログラムとファイルの検索 の 	وروحا ومح

Mail(Microsoft Outlook 2016) をクリックします。

※表示方法が[カテゴリ]になっている場合には、[小さいアイコン]または[大きいアイコン]に変更してください。



STEP2 プロファイルの作成

[プロファイルの表示]をクリックします。

电子メー	ル アカウント	
	電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	電子メール アカウント(E)
データファ	1/h	
63	電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データ ファイル(F)
プロファイ.	μ	
	電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
-		

[追加]をクリックして、新しいプロファイル名を入力し、[OK]をクリックします。

プロファイル名は、新しく追加したメールアカウントが判別できる任意の名称をご入力ください。日本語の入力も可能です。

*		
追加(D)) 削除(E) プロパティ(R) コピー(Y)	新しいプロファイル	×
 ● 使用するプロファイルを選択する(P) ○ 常に使用するプロファイル(U) 	◎新しいプロファイルの作成	ОК
Outlook	プロファイル名(N):	キャンセル
OK キャンセル 適用(A)	New_putlook	

STEP3 アカウントの追加

[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]にチェックを入れて[次へ]をクリックします。

自動アカウント セットアップ アカウントを手動で設定する	い、または他の種類のサーバーに接続します。	>
◎ 電子メール アカウント(A)		
名前(Y):	- Anno	
	MI: Daiki Matsumoto	
電子メール アドレス(E):		
	例: daiki@contoso.com	
ノCスワード(P):		
パスワードの確認入力(工):		
	インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してくださ	ţ/\a
● 自分で電子メールやその他の	サービスを使うための設定をする (手動設定)(<u>M)</u>	

[POPまたはIMAP]にチェックを入れて[次へ]をクリックします。

アカウントの追加	
アカウント タイプの選択	X
 Office 365(F) Office 365 アカウントの目動設定 メール・アドレス(E): 	
例: daiki@contoso.com	
POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定 ② Exchange ActiveSync(A) Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定	
その他(O) 以下の一覧に示されている種類のサーバーに接続します	
Fax Mail Transport	

STEP4 アカウント設定 POP接続の場合

各項目を入力したあと、[詳細設定]をクリックします。

🐊 アカウントの追加		×.
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	-バーの設定を入力してください。	*
		5
ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	新サーバー用	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。
電子メール アドレス(E):		
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3	☑ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする
受信メール リーバー(1): 洋信メール サーバー (SMTD)(0):		(S) 新山いまた
ションサック (55112)(0).		 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
アカウント名(U):		◎ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(P):	*******	参照(S)
	ワードを保存する(R)	
□ メール サーバーがセキュリティで保	職されたパスワード認証 (SPA) に対応し	
ている場合には、チェック ボックスを	をオンにしてください(Q)	詳細設定(M)
		CREAD JANINO PROCINE NON
ユーザー情報		
反告		お名前や企業名などを記入
名則		(日本語入力可)受信者側で表示されます。
		メールアドレス
電子メールアドレ	~ス(E)	(PlanManagerで登録したアカウント@ドメイン名)
サ ーバー情報 (F	POP接続用の設定)	
アカウントの種類	Ē(A)	POP3
	· · · ·	POPサーバーのIPアドレス、またはnonドメイン名
受信メールサーム	/ヾ―(I)	
送信メールサー	(SMTP)(O)	SMIPサーハーのIPアトレス、またはsmtpトメイン名
		(サーバー移行中の方はIPアドレスを入力)
メールサーバー	へのログイン情報	
		メールアドレスを入力
ア カワント名(U)		(@の前部分のみ入力されているので @ドメイン名を追記)
パスワード(P)		PlanManagerでユーザー登録した際に設定したパスワードを入力
パスワードを保存	字する(R)	チェックを入れます。
メールサーバー	がセキュリティで保	
護されたパスワー	ード認証(SPA)	チェックは人れないでください。
限についていへく		

IMAP接続の場合

各項目を入力したあと、「詳細設定」をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	新しいサーバー用	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお
電子メール アドレス(E):		043.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	IMAP	-
受信メール サーバー(I):		□ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を目動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP	v)(O):	
メール サーバーへのログオン	情報	
アカウント名(U):	10-000 To -00 100 100	
パスワード(P):	******	オフラインにしておくメール:すべて
B	✓ パスワードを保存する(R)	
ニ メール サーバーがセキュリラ	ティで保護されたパスワード認証 (SPA) に	対応し

ユーザー情報	
名前	お名前や企業名などを記入。(日本語入力可)受信者側で表示されます。
電子メールアドレス(E)	メールアドレス (PlanManagerで登録したアカウント@ドメイン名)
サーバー情報(POP接続用の設定)	

アカウントの種類(A)	IMAP	
	IMAPサーバーのIPアドレス、またはimap.ドメイン名	
	(サーバー移行中の方はIPアドレスを入力)	
送信メ――11.井―_パー/の/172/0)	SMTPサーバーのIPアドレス、またはsmtp.ドメイン名	
	(サーバー移行中の方はIPアドレスを入力)	
メールサーバーへのログイン情報		
ማትታን ሐ ወ ሳሳ	メールアドレスを入力	
アカウント石(の)	(@の前部分のみ入力されているので @ドメイン名を追記)	
パスワード(P)	PlanManagerでユーザー登録した際に設定したパスワードを入力	
パスワードを保存する(R)	チェックを入れます。	
	既存のメールを同期させておく期間を決めます。	
オフラインにしておくメール	※初期設定では「すべて」となっています。	
	「1か月、3か月、6か月、12か月、24か月」から選択できます。	

STEP5インターネット電子メール設定:送信サーバー

[送信サーバー]のタブで「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」に チェックを入れます。

<u>()</u> イン・	ターネット電子ン	Xール設定 X
全般	送信サーバー	詳細設定
叉 送	信サーバー (SMT) 受信メール サー/	P) は認証が必要(O) (ーと同じ設定を使用する(U)
6	次のアカウントとハ	(スワードでログオンする(L)
	アカウント名(N):	
	パスワード(P):	
		√ パスワードを保存する(R)
	□ セキュリティで	保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
C	メールを送信する	前に受信メール サーバーにログオンする(I)
-		

STEP6 インターネット電子メール設定:詳細設定

受信サーバー、送信サーバーのポート番号を入れ、[OK]をクリックします。

POP接続の場合

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号	
受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)	
■ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) か必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 587	
使用する暗号化接続の種類(C): なし	
サーバーのタイムアウト(T)	
短い ~/ 長い 1分	
配信	
▼サーバーにメッセージのコビーを置く(L)	
[] [則味済みパイナム] から則味されにら、サーハーから則味(M)	
OK \$	ヤンセル

	POP 設定の 場合	STARTTLSを使用する場合	SSLを使用する場合
受信サーバー(POP3)(I)	110(規定値)	設定なし	995
このサーバーは暗号化された 接続(SSL)が必要(E)	チェックなし	_	チェックあり
送信サーバー(SMTP)(O)	587	587	465
使用する暗号化接続の種類(C)	なし	TLS	SSL

サーバーのタイムアウト(T)	規定値は[1分]で設定されているので任意で変更
サーバーにメッセージのコピーを	チェックを入れると受信後もサーバーに残り、Webメールでの確認や、他のPCでの受信も可能となりますが
置く(L)	サーバー容量が上限に達して受信できなくなる場合がございます。
サーバーから削除する(R)[] 日後	上記にてチェックが入っている場合、サーバーから削除する日数を指定できます。
[削除済みアイテム]から削除され	こちらにチェックが入っていないと受信メールを削除したあともサーバー内に残り続けて容量を圧迫しますの
たら、サーバーから削除(M)	で、コピーを置くにチェックを入れた場合には、こちらにもチェックを入れることを推奨いたします。

IMAP接続の設定

1	ンターネット電子メール設定
ſ	全般 送信サーバー 詳細設定
	サーバーのポート番号
	受信サーバー (IMAP)(I): 143 標準設定(D)
	使用する暗号化接続の種類(E): なし
	送信サーバー (SMTP)(O): 587
1	使用する暗号化接続の種類(C): なし
	サーバーのタイムアウト(T)
	短い し 長い 1分
	フォルダー
	ルート ノオルターのバス(F):
	□ 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)
	アイテムを削除対象としてマーク9 るか、日勤的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去。
1	されたときに完全に削除されます。
	図オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)
	OK \$7721

	IMAP設定の場合	STARTTLSを使用する場合	SSLを使用する場合
受信サーバー(IMAP)(I)	143(規定値)	設定なし	993
このサーバーは暗号化された接続	チェックなし	_	チェックあり
(SSL)が必要(E)	, _ , , , & O		7 - 77 657
送信サーバー(SMTP)(O)	587	587	465
使用する暗号化接続の種類(C)	なし	TLS	SSL
サーバーのタイムアウト(T)	規定値は[1分]で設定されているので任意で変更		
送信済みアイテムのコピーを保存	初期値ではチェックは入っていません。※チェックを入れると送信したメールが保存されなくなりますので		
しない(D)	ご注意ください。		
アイテムを削除対象としてマーク	初期値ではチェックは入っていません。チェックを入れると削除対象アイテムは自動的には削除されず、		
するが、自動的には移動しない(K)	手動でアイテムを消去したときに削除されます。		
オンライン中にフォルダーを切り替			
えたらアイテムを消去する(P)	初舟加回ではナエックが入ってい	み り 。	

アカウント設定の画面に戻りますので、「次へ」をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	新サーバー用	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	geniation of the second	します。
サーバー情報		アカウント設定のテフト(エ)
アカウントの種類(A):	POP3	
受信メール サーバー(I):		 [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):		新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		 新しい Outlook データ ファイル(W)
アカウント名(U):		 の 既存の Outlook データファイル(X)
パスワード(P):	******	参照(S)
マパス	ワードを保存する(R)	
◎ メール サーバーがヤキュリティで保	i難されたパスワード認証 (SPA) に対応	
ている場合には、チェックボックスを	Eオンにしてください(Q)	「詳細設定(M)

STEP7 テストアカウント設定

受信・送信の接続テストが行われます。[状況]が[完了]と表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

	閉じる(C)
状況	
完了 完了	
	状況 完了 完了

STEP6でSSL/TLSの設定にした場合には、セキュリティ証明書に関する警告が表示されますので、[はい]をクリックします。 ※サーバーの証明書のドメイン名とご利用メールアドレスのドメイン名が異なるため、警告が表示されます。 ご利用サーバーは共用サーバーのため証明書のドメイン名は共用サーバー名でのご利用となり、問題はございません。

インターネットセキュリティ響告		
 接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。 		
証明書チェーンは処理されましたが、信頼プロバイダーが信頼していないルート証明書で強制終了しました。		
証明書の表示(∨)		
このサーバーの使用を続けますか?		
(\$U(Y)) UUVZ(N)		
インターネットセキュリティ響告 図 済続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を使用しています。 対象のプリンシバル名が間違っています。 近明書の表示(V) このサーバーの使用を続けますか? 【はい(Y) しいしえ(N)		

STEP8 アカウント設定の完了

[すべて完了しました]と表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。

アカウントの変更	E
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	

STEP9 プロファイルの設定

旧サーバーのメールアカウントと併行して利用する場合は、[使用するプロトコルファイルを選択する]にチェックを入れて[適用]、[OK]を クリックします。

20コンピューターにセットアップされたプロ	ファイル(0):
New_outlook Outlook	
	Ŧ
追加(D) 削除(E) プロパティ(R) コピー(Y)
MICROSOTE OUTIOOK の起動時に使用9るノロ	17111:
◎ 使用するプロファイルを選択する(P)	
 ● 使用するプロファイルを選択する(P) ○ 常に使用するプロファイル(U) 	

STEP10 Outlook 2016の起動(プロファイルの選択)

Outlook 2016を起動すると、プロファイルの選択画面が表示されます。

既存のメールアカウントを開く場合には、[Outlook]、新たに追加したアカウントを開きたい場合はSTEP2で設定したプロファイル名を 選択して[OK]をクリックします。

※別のアカウントを開きたい場合、一度Outlookを閉じて開きなおします。

プロファイルの選択		×
プロファイル名(N):	Outlook 👻	"作成(W)
1	New_outlook	
	Outlook	
	0K キャンセル	オプション(0) >>
プロファイルの読み込み	ф.	